長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

社会科教育研究会

本年度の研究テーマと活動方針	（テーマ）科目編成が大きく変わり新たに必修 3 科目（「地理総合」「歴史総合」「公共」）が設置され、観点別評価・ICT 活用などが導入される中、授業実践の分析や教材研究・評価方法の検討などを通して、社会科教育の課題や問題点を検討する。 （活動方針）活発な交流の場となるように、魅力ある活動を目指す。
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	年間 3 回程度予定（必要に応じて適宜実施予定） 開催方法：Web 会議 or オンラインと対面併用
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	期日：10 月～12 月頃、半日（午前か午後） 開催地：オンライン（対面と併用の可能性もあり） テーマ：未定 講演：未定 ※正副会長会（5 月中に Web 会議で予定）で検討し、具体案を計画する。

２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）
	田澤　秀子	正	
	村田　直樹	副	
	市川　尚智	副	
	宮坂　正議	副	
	上條　隆志	副	
	春日　雅博	副	
	仁科　利明	副	
	小池　大樹	副	
	綿内真由美	副	
	工藤ジュン	副	
	鈴木　実	副	

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

数学 研究会

本年度の研究テーマと活動方針	個人レポートの取り組みをできるだけお願いする機会を設けたい。指導要領の変化や教科書の内容配列の違いはあっても日々の授業の取り組みは大切であり、このような時代においても各教室での授業内容はいろいろな工夫がされていると考えられる。そのような実践を共有する機会が求められる。
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	対面での役員会は制限がある状況であるが、できるだけ考えたい。
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	対面での全県研究会が可能ならばいいが、以前だと年２回は計画した。 テーマ、講演者などは候補があるのでできれば行いたい。

２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

家庭科　　研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	活動方針：憲法に基づき、民主的な家庭づくりのための意識と生活を科学的に捉える力をつけるために、全ての生徒が等しく学習できるように研究をすすめる。 研究テーマ： （１）教育内容の充実をはかる。教育の本質に基づき教育内容の研究を深め、自主編成をすすめる。（教科書、教材、教授法、技術等） （２）生徒を主体とした自主編成の運動を拡大、強化する。 （３）全ての家庭科教員が楽しく参加できる体制及び意義のある研究会とするため、支部活動の活性化、全県学習会の充実、役員体制の改善を図る。
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	５月　１日（日）第１回正副会長 ５月２２日（日）第１回正副会長・支部研究会長会 以降、４～５回ほど正副会長・支部研究会長会を予定
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	8 月に北信地区担当で、全県学習会を開催する予定。（詳細は未定）

２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）
	日下美保	正	
	赤羽　嶺	副	
	丸田美保子	副	
	小林和美	副	
	中宮由紀子	副	

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

技術・職業教育研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	１．「第１期高校再編」について研究会として総括し、「第２期高校再編」における専門高校および専門学科の統合・改廃に対して既存学科の更なる魅力づくりを追究します。 ２．総合技術高校・総合学科高校における専門教育のあり方について検討します。 ３．キャリア教育の偏重に自覚的に対応し、目指すべき職業教育の視点を明確にします。 ４．生徒の進路保障と職業観・労働観を育む職業教育について研究します。 ５．地域と結びついた専門高校、職業教育のあり方について検討します。 ６．普通科における職業教育の可能性を追究します。 ７．就業体験（インターンシップ）、デュアルシステムの問題点について検討します。 ８．中学校技術科との交流を深め、中高の一貫した技術・職業教育のあり方について検討します。
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	正副・支部研究会長会（５月・１月）
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	予定 １月２９日（日）午後 塩尻市 高校専門教育の再編と新たな職業教育の創造 ～地域と結びついた職業教育の実践～ 授業実践報告等

	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）
２０２２年度の 正副会長 （連絡済み）			

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

図書館教育 研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	【テーマ】役に立つ図書館づくりをどうすすめるか 【活動方針】 ・県教研、全県研究会などで報告された実践を、どう保存し活かしていくか研究する ・「次の日から役に立つ」全県研究会を目指す。 ・高校以外の司書と広く繋がる活動を目指す。
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	対面での役員会は実施せず、主にメールを使用して話し合う。
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	１月に開催する予定。 開催地、テーマ、内容については未定

２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

学校保健　研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	【テーマ】 みつめよう　生徒たちを、考えてみよう　これからの学校保健 ～笑顔でつないでいくために～ 【活動方針】 ①生徒の健康実態、養護教諭の職務上からの課題を把握し研究・実践につなげる。 ②支部研究活動の充実
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	●正副会長会　：年２回 ●支部研究会長会　：年５～６回
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	・午後半日開催の、年２回実施予定で計画中 ◆第９５回学校保健全県研究会 ８月２日（火）　麻績村地域交流センターに参集を視野に開催予定 ・ＩＣＴ活用の実践交流　（Ｃ４ｔｈの活用、ＲＡＭＰＳ導入報告） ◆第９６回学校保健全県研究会 １２月１０日（土）キッセイ文化ホールに参集を視野に開催予定 ・専門家をお招きしての研修会予定

２０２２年度の正副会長

（すでに報告いただいている研究会は結構です）

お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）

別紙にて提出済みです。

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

学校づくり・教育課程　研究会

本年度の研究テーマと活動方針	「教育課程の自主編成と評価」		
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	県教研分科会役員会にあわせて開催		
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	未定		
２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）
	菅沼達勇	正	
	林　茂樹	副	
	吉田　章	副	
	原　将俊	副	

ご協力ありがとうございました。

2022年度研究会活動計画

研究会

青少年文化　　研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	（研究テーマ） ・青少年を取り巻く文化状況を把握し、問題点を探る。創造的な文化を創り上げていく方策を考える。 ・活気ある生徒会を創り上げるための方策を考える。 ・情報技術の発達に伴い、複雑化し、多様化する「メディア社会」の中で、その問題点を明らかにし、さまざまなメディアといかに関わっていくかを探る。 （活動方針） ①全県の生徒会活動の実態を研究し、活気ある生徒会を創り上げるための方策を交流する。 ②アンケート等を通して、高校生を取り巻く現代文化の問題点を探る。 ③メディア・リテラシーについての学習を深めていく。
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	６月２６日（日）第１回正副研究会長会 本年度研究活動方針の検討。全県アンケートの内容検討。 ８月２１日（日）第２回正副研究会長会 全県アンケートの内容検討。２０２２年度第１回全県研究会打ち合わせ。 ９月２５日（日）第３回正副研究会長会 ２０２２年度第１回全県研究会に向けて。県教研の打ち合わせ。 １１月５日（土）第４回正副研究会長会・長野県教育研究集会 長野県教育研究集会の運営。２０２２年度第１回全県研究会に向けて。 月　　日（日）２０２２年度第１回全県研究会。第５回正副研究会長会 全県研究会の運営。 ２月１９日（日）第６回正副研究会長会 本年度の総括と来年度活動計画。来年度の役員体制について。
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演　その他	２０２２年度第１回全県研究会 （日時）２０２２年度中 （場所）松本県ケ丘高校【予定】 （テーマ）「活気ある生徒会を創り上げるために～こんな工夫ができるよ～」 （講師）　未定 （実践発表）　依頼校未定

２０２２年度の正副会長

（すでに報告いただいている研究会は結構です）

お名前	正・副	Email Address	勤務校名
上田　孝	正		上田東高校
小町谷　康	副		飯山高校
塚田　智彦	副		長野高校
村澤　晃	副		長野商業高校
井出芽久美	副		野沢北高校
祖父江信一	副		岡谷南高校
押野　佳明	副		松本県ケ丘高校

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

生活指導　研究会

本年度の研究テーマと活動方針	研究テーマ ①　高校生の現実からその背後にある困難や課題を探る。 ②　トラブルを乗り越え、成長する姿を明らかにする。 活動方針 実践レポートの掘り起し、交流する。
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	未定
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	未定

２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

人権・平和・国際教育　研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	－今こそ子どもたちの未来・平和・憲法を守るための実践を－ 世界中、新型コロナウィルスが蔓延して私たちの生活も苦しい日々が続いています。生活苦からの自殺者増加、生活困窮に輪をかけてコロナ不況がのしかかる最中、国民多数が現状での実施を賛同していなかった東京オリパラを強行開催など、国民の思いと政府が乖離したと感じる現状は総理大臣が代わった今でも続いています。2022 年 2 月ウクライナへのロシア軍事侵攻を目の当たりにして平和な暮らし持続化の大切さを再認識しました。戦争は人の暮らしや財産、社会や経済、人道法もなきものとして、人々の命を奪い、地球環境も破壊するということがよくわかりました。「教え子をふたたび戦場へ送らない」という私たちの基本的な願いを現実にするために、私たちの人権を守り、世界中の人々がともに平和である社会の実現を目指し、2021 年 1 月 22 日に発効した核兵器禁止条約の浸透する世界を創造するため、お互いの実践を持ち寄って、未来の主権者のために一緒に話し合いましょう。 （活動計画） ・未来を創る世代として政治を学ぶ主権者教育 ・5/3、12/8 に実施する全校一斉人権・平和学習の交流 ・修学旅行学習や地域の方々との共同による憲法・平和学習の取り組み ・海外研修旅行における同年代世代の意見交流 ・総合的な学習、生徒会活動、文化祭、平和ゼミでの平和・人権教育の取り組み ・社会科、国語科、英語科など教科学習での実践 ・外国に由来のある子どもたちに関わる実践 ・国際理解、連帯に関わる実践
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	県教研に合わせて

<table>
<tr><td>全県研究会

開催期日
開催地
テーマ
講演
その他</td><td colspan="3">ZOOM にて実施予定</td></tr>
<tr><td rowspan="6">２０２２年度の
正副会長

（すでに報告いただいている研究会は結構です）</td><td>お名前</td><td>正・副</td><td>Email Address（ご記入お願いします）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

ジェンダー平等教育 研究会

本年度の研究テーマと活動方針	学校現場や社会全体において、「ジェンダー」という視座を持つことの重要性はますます高まっていると考えられる。教育者として、多様な価値観や生き方を尊重する学校づくりに向けて、研究を深めていきたい。 ジェンダー平等教育研究会の存在を広め、会員を増やしていきたい。		
正副会長会・支部研究会長会等の役員会	必要に応じてオンライン等で実施の予定。		
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	可能であれば、総合研究会と合同で研究会を実施したい。 内容・日程・詳細については未定。 県教研にて(特設)分科会を設定する可能性もある。		
２０２２年度の正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）

ご協力ありがとうございました。

長野県教文会議ホームページに書式をアップしていますのでご活用ください。
作成後、教文事務局（Email: kyobun.nagano-h@educas.jp）までお送りください。

2022年度研究会活動計画
（議案書掲載原稿 4/28締切）

研究会

教文 HP

特別支援教育 研究会

本年度の 研究テーマと 活動方針	・全障研、県教組障教部との連携 ・特別支援教育の情勢の確認 ・県教研「障害児・特別支援教育」への参加 ・「高校における『通級による指導』からすべての高校特別支援教育が学ぶもの」について学習を深める。
正副会長会・ 支部研究会長会 等の役員会	5 月 1 2 日（木）12：30 昼休み 第 2 回「特別支援教育を考える」総合研究集会（6 月 25 日開催予定）について その後、適宜。
全県研究会 開催期日 開催地 テーマ 講演 その他	会員（他）からのニーズに応える全県研究会の開催 生活指導研究会とのコラボ学習会の開催 ZOOM 開催 テーマ「未定」 講演講師　未定

	お名前	正・副	Email Address（ご記入お願いします）
２０２２年度の 正副会長 （すでに報告いただいている研究会は結構です）	北原恵美	正	
	宮澤まどか	副	